

機器分析で使う真空技術

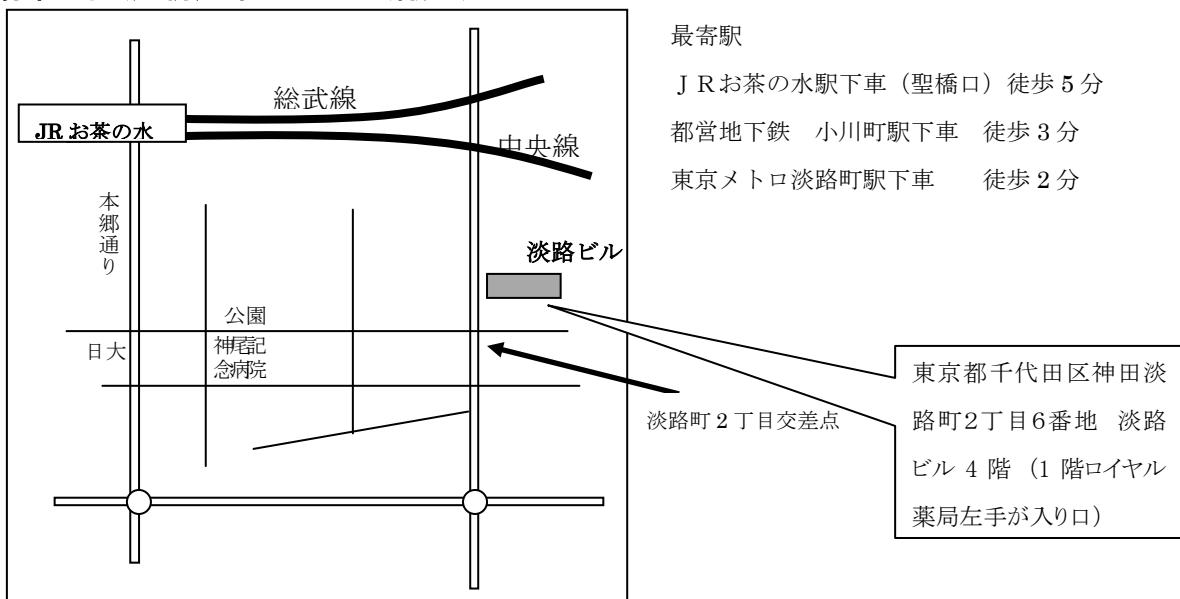
機器分析の実務者が使用する機器には特有の技術だけでなく様々な技術が要素技術として活用されています。このような技術の中には幅広く汎用技術として利用されている技術から機器を構成するために独特の技術として利用されるものまであります。この講座ではこれらの技術について機器分析を行う視点から解説します。

開講日時	2019年2月5日（火）13:00～16:30	(受付開始 12:30)
開講場所	分析産業人ネット 会議室	
募集定員	3名	
参加費	8,640円(事前申し込みの場合) 検査分析士の方 6,480円	
主催	特定非営利活動法人 分析産業人ネット	

機器分析の多くの分析法（特に質量分析法や表面分析法）で大気から超高真空までの広い範囲の真空が利用されています。この講座ではこの真空について科学的な概念を説明し、真空排気システムを必要とする機器の取り扱いと試料を真空中で扱う場合の留意点を解説します。

プログラム	講義内容	講師
13:10～14:30	1. 真空の必要性 機器分析での使用例 2. 真空の性質 低真空、高真空、超高真空 物質の表面、荷電粒子	小島 建治
14:30～14:40	休憩	
14:40～16:20	3. 真空を作る技術 真空排気システム 真空ポンプ。差動排気 真空の維持、真空度の測定 4. 利用上の留意点 試料の取り扱い	小島 建治
16:20～16:30	質疑応答	

会場案内図(分析産業人ネット会議室)



申し込み方法 <http://www.pai-net.or.jp> から、又は FAX (03-5294-3344) でお申し込みください。

参加費 8,640円（検査分析士 6,480円）お申し込み後、下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店 (219) 2116823 (普通) 分析産業人ネット宛

：ゆうちょ銀行（金融機関子コード9900）店番 019 店名 0一九店（ゼロイチキウ店）当座預金 0334624

または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て

振込み確認をもって受付とさせていただきます。また振込み手数料はご負担ください。

なお、領収書は銀行振り込み票をもって代えさせて頂きますのでご了承ください。

分析産業人ネット定期セミナー

2019年2月5日(火)

No. 18581

「実務者向け講座（機器分析で使う真空技術）」

参加申込書 (FAX: 03-5294-3344 より)

ふりがな 氏名			
勤務先 所属団体・学校名			
所 属			
e-mail (必須)			
住所 (所属先・自宅)			
電 話		FAX	
入金予定日	年 月 日	請求書の有無	必要 不必要